

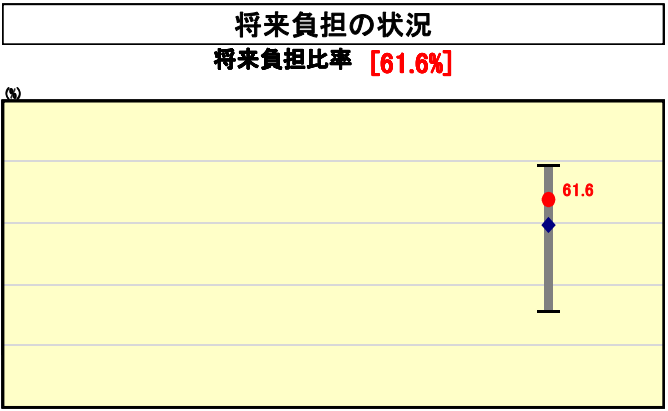
市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)



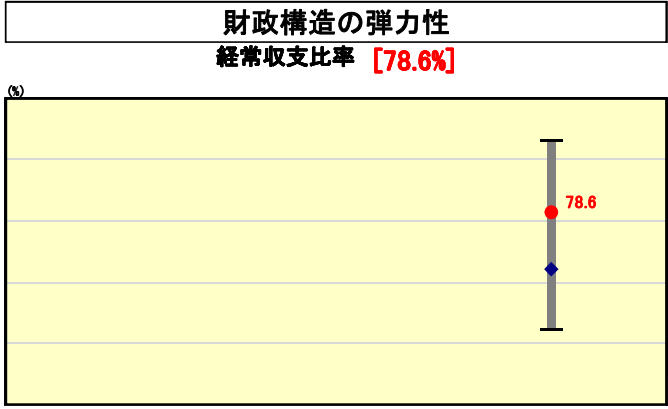
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 5/47
全国市町村平均 0.56
栃木県市町村平均 0.79

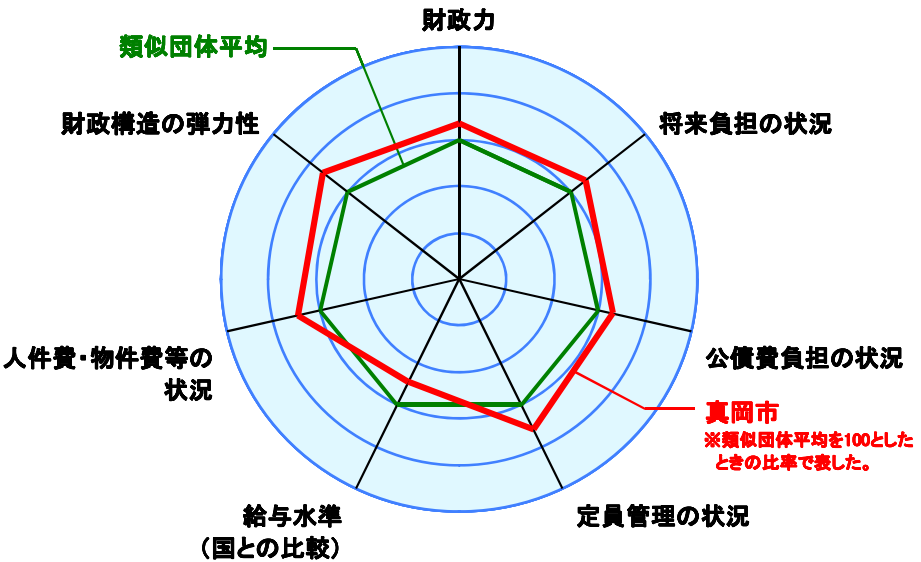
| | | |
|--------|------------|-----------------|
| 人口 | 79,468 | 人(H21.3.31現在) |
| 面積 | 167.21 | km ² |
| 標準財政規模 | 18,661,745 | 千円 |
| 歳入総額 | 34,001,215 | 千円 |
| 歳出総額 | 30,277,958 | 千円 |
| 実質収支 | 2,564,528 | 千円 |



類似団体内順位 7/47
全国市町村平均 100.9
栃木県市町村平均 59.2



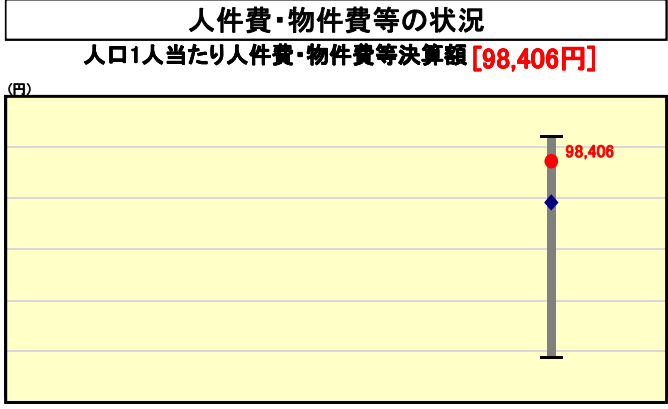
類似団体内順位 4/47
全国市町村平均 91.8
栃木県市町村平均 88.4



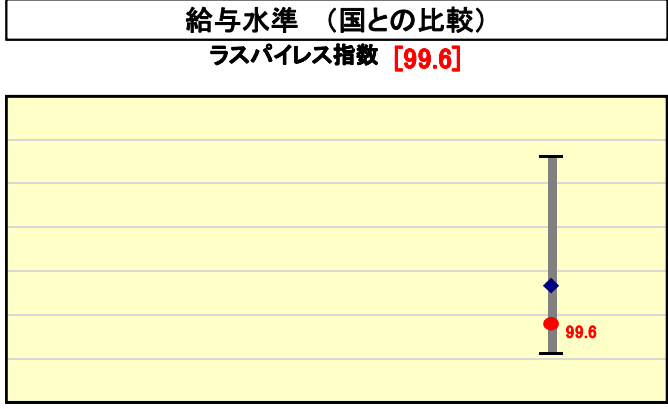
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



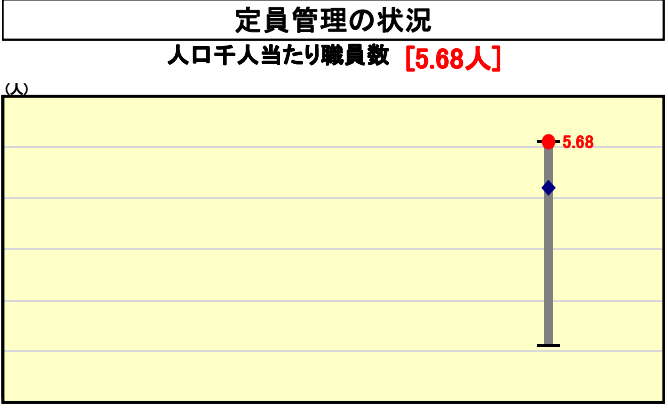
類似団体内順位 8/47
全国市町村平均 11.8
栃木県市町村平均 11.0



類似団体内順位 5/47
全国市町村平均 114,142
栃木県市町村平均 108,296



類似団体内順位 44/47
全国市平均 98.4
全国町村平均 94.6



類似団体内順位 1/47
全国市町村平均 7.46
栃木県市町村平均 7.27

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- ◆財政力指数
法人市民税の減などによる税収の落ち込みや旧二宮町との合併等により財政力指数は若干下落したが、類似団体内5位となっている。今後とも市税の徴収率向上や企業誘致の促進を中心に歳入を確保し、財政基盤の強化に努める。
- ◆経常収支比率
障害者自立支援給付費や生活保護費などの扶助費は、引き続き増加傾向にあるが、人件費・公債費が低い水準にあることから、類似団体平均を下回っている。今後も人件費の削減に努めながら現在の水準維持に努める。
- ◆人口一人当たり人件費・物件費等決算額
類似団体内5位と上位に位置し、引き続きこの水準を維持していくため、新規採用職員の抑制による人件費の削減に努めるとともに、物件費については、事務的経費や施設の管理経費の削減に努める。
- ◆将来負担比率
現在のところ類似団体平均を上回る水準となっているが、今後は広域ごみ処理施設の建設や小中学校の耐震補強事業などが予定されていることを踏まえ、引き続き他事業の必要性、優先度等を十分に検討し、地方債発行額の抑制に努める。

- ◆実質公債費比率
引き続き類似団体平均を下回る状況にあるが、事業の適切な取捨選択により地方債残高の縮減に努めるとともに、公営企業の経営改善を推進し、準元利償還金の削減に努める。
- ◆人口千人当たり職員数
過去からの新規採用抑制策により、類似団体内最も少ない職員数となっている。今後も定員適正化計画を策定し、組織のスクラップアンドビルドの徹底を図る中で、計画的な職員数の抑制に取り組んでいく。
- ◆ラスパイレス指数
類似団体と比較して高いラスパイレス指数となっている。このため、平成18年度に級別資格基準の見直しにより職務・職責に応じた給与にするとともに、平成18年度の昇給幅を1号削減することで、給与水準の引き下げを図った。